

( 令和4 ) 年度 学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

( 京都市上里 ) 児童館

	活動の基本目標 (指針)	主 な 取 組 名	成 果 と 課 題
生活 援 助 機 能	<p>安全・衛生の確保</p> <p>健康の管理・情緒の安定</p> <p>基本的生活習慣の確立</p> <p>社会生活技術の獲得</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当番活動</li> <li>・あいさつ</li> <li>・うがい、手洗い、消毒の声掛け</li> <li>・連絡帳のチェック</li> <li>・おやつを提供</li> <li>・ロッカー掃除</li> <li>・個人用タオルかけの設置</li> <li>・水筒持参の呼びかけ、コップの随時洗浄</li> <li>・工作週間</li> </ul>	<p>■成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当番活動を毎日することにより、学童での生活の流れが身につき、集団生活のなかでの自分たちの役割がわかり、ルールがまもれるようになった。また上級生が下級生に当番のやり方を教えるなど学年を超えたつながりのきっかけとなっている</li> <li>・新型コロナウイルスなどの感染症予防のため、個人用のタオルかけを設置している。給茶機から大き目のポットでお茶を出し、子どもたちに水筒を持参するように呼びかけ、忘れたときにはコップを貸し出し、その度洗浄するようにした</li> <li>・「ただいま」「さようなら」「いただきます」などのあいさつをすることが定着した。</li> </ul> <p>■課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分が担当している当番活動が終わると連絡帳を取りに行こうとするので、まだ終わっていない班を手伝ってあげるように声をかけている。</li> <li>・水筒を持ってくる子が増えたが、持って帰るのを忘れる子が何人かいるので子どもが帰るときに忘れ物確認をするようにしている。</li> <li>・連絡帳を出さずに遊びに行く子や忘れたことを言いに来ない子がいる。その都度声掛けをしている。</li> <li>・下の学年と一緒に遊ぶ子も多いが、ケンカになることもある。後で、ボールで遊ぶからとボールを先に持って、ボールを使わずに違う遊びをしているので、先にボールを使いたい子とトラブルになったり、自分が使いたいからと先にボールで遊んでいる子からボールを取ったりする。ボールを独占しない、なるべく一緒に遊ぶように声を掛けを続けている。</li> <li>・今遊んでいたおもちゃを片づけずに別の遊びにしに行く子や片付けを他人に任せる子がいる。自分で出したものは自分で片づける、または今している遊びを片づけてから別の遊びに行くように注意する。</li> </ul>
子 ど も 育 成 機 能	<p>生活体験の拡大</p> <p>社会性の養成</p> <p>自立の促進と自主性の尊重</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誕生日会</li> <li>・クリスマス会</li> <li>・春のお楽しみ会</li> <li>・ギネス検定</li> <li>・ミニじどうかんまつり</li> <li>・西京子どもまつり</li> <li>・ブロック交流行事への参加</li> <li>・親子交流会</li> <li>・上里児童館行事への参加</li> <li>・地域行事への参加</li> </ul>	<p>■成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集団遊びを目的としたゲーム大会や、一般来館なしで学童クラブだけでじどうかんまつりを縮小開催した。じどうかんまつりは、自分たちでコーナーを作り、お店当番をし、遊ぶ事が楽しめたようで、今後も続けていく。</li> <li>・コマ・けん玉・お手玉に継続的に取り組みの中で、自分で目標を立て、達成するために集中して努力する力を養う。検定の日に限らず、友だちから教えてもらいながら、普段の遊びの時間にも練習をしたり、競い合っている。ダンスをしなながら技を披露する場も設け、自信をつける事が出来た。</li> </ul> <p>■課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まだまだコロナ禍前に行っていた行事はあるので、徐々に再開していきたい。</li> </ul>
子 育 て 支 援 機 能	<p>子育てに必要な情報の提供と交換</p> <p>子育ての仲間づくり</p> <p>子育てを支えるネットワーク形成</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者との懇談会・個人懇談</li> <li>・お便りの発行</li> <li>・民生児童員との連携</li> <li>・大原野社協による子育て支援活動の拠点</li> </ul>	<p>■成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上里小学校、西総合支援学校とそれぞれ年1回、校長先生、教頭先生、教務主任、担任の先生、などと話し合う機会を設けている。そこで児童館外での子どもの様子を知り、保育に生かすことができている。また、お互い職員同士の顔を知るきっかけにもなり、普段からの情報の共有にもつながっている。</li> <li>・保護者とは、お迎えのときはもちろん、懇談会や個別懇談などを定期的に行い話し合うことが出来ている。個別懇談は全家庭行っているので、普段児童館にあまり顔を見せない保護者との貴重な話し合いの場となっている。</li> <li>・大原野社協による子育て支援活動『ママちゃいんど』の活動場所として、定期的に児童館を提供している。民生児童委員さんとは、西京こどもまつりの竹細工コーナーを一緒にすることで、さらに交流を深めている。</li> </ul> <p>■課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校・上里地域だけでなく、中学校・大原野・竹の里地域とも関係を深めていく。</li> </ul>

( 令和4 ) 年度 学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

( 京都市上里 ) 児童館

行事名	実施回数	学童クラブ児童						登録外児童		ボランティア			その他	合 計	内 容	
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1~3年	4~6年	中高生	大学生	大人				
(1)生活援助機能 手洗い・うがいの声掛け 連絡帳チェック 当番活動	毎日 毎日 毎日	全 員													毎日の習慣となるよう声掛けを徹底 保護者・職員間のコミュニケーション 食器洗い・部屋掃除・花への水やり	
工作週間	42	91	61	7											159	職員が考えた工作を子どもたちが作る
スライム作り	2	52	22	14											88	
(2)子供育成機能 誕生日会	12	313	182	74	9	7	0								585	当月の誕生日の子どもを祝う、誕生日カード渡しなど
コマけん玉お手玉（ギネス）検定	48	1232	652	272	29	22	3								2210	級位・段位の技を練習して、検定日にテストを行う
クリスマス会	1	24	18	5											47	児童館でゲーム大会を行う。
大掃除	1	19	17	15											51	子ども・職員全員での大掃除
ブロックギネス記録会	1	7	7	3											17	7ブロック行事へ参加。各館で記録を計り、担当館が集計するという形で開催。
ミニ児童館まつり	1	27	16	7	2										52	子どもたちで遊びのコーナーを企画・作成して、みんなでお互いに作ったコーナーで遊ぶ。
春のお楽しみ会& ギネス賞状渡し	1	23	11	5											39	職員が考えた遊びをみんなで遊ぶ
(3)子育て支援機能 保護者個別懇談会	1												19	19	各家庭の保護者と職員の個別懇談会。希望の家庭にのみ実施	
来年度入会説明会	1												23	23	新1年生の保護者への説明会	
登録申請説明会	2												22	22	次年度の学童クラブの登録方法の説明会	

\*注1 行事名は、(1)生活援助機能 (2)子ども育成機能 (3)子育て支援機能に分類して記入すること  
 \*注2 2クラス以上の館所で、クラスごとで異なる取組・行事を実施した場合は、行事名と併せて、クラス名を記入すること